

平成 22 年度 事務事業事後評価調書 (平成 21 年度事業)

整理番号 4 - 11

1 事務事業の表示

: 該当

事務事業名		海岸線環境保全美化事業				
評価者	担当課名	住民生活課		担当係名	環境衛生係	
	管理職	職名	課長	作成者	職名	係長
		氏名	渡辺孝司		氏名	内藤肇昭
事業の概要	緊急雇用創出推進事業を活用し、海岸線にある廃棄物等の回収・処理を業務内容として、民間業者に業務委託。 ・海岸線 L = 3.5km ・人件費が総事業費の7割以上 ・事業に従事する労働者の占める新規雇用の割合が概ね4分の3以上					全体計画 / 単年度のみ (平成 21 年度 ~ 21 年度)
						事業費
実施方法	直営	民間委託		その他 ()		
第5期総合計画(前期)		登載事業	非登載事業	優先度	B	
事業の位置付け	政策目標	4 うるおい・雄武～生活環境・生活基盤の充実～				
	基本施策	# 環境の保全				
	単位施策	3 景観形成・環境美化・公害防止の推進				
	事務事業の種類	自治事務	法定受託事務			
	その他計画・根拠等					
事業費	実施年度	20年度(実績)	21年度(実績)	22年度(見込)	23年度(計画)	24年度(計画)
	国・道支出金	0 千円	7,235 千円	0 千円	0 千円	0 千円
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
	その他財源	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
	雄武町負担額(一般財源)	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
	合計	千円	7,235 千円	千円	千円	千円

553

2 事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	海岸線のごみ及び求職者。	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	
【抱える課題やニーズは】	海岸線環境の保全及び求職者の雇用就業機会。	事業従事者の新規雇用割合が4分の3以上	
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	美しい海岸線環境の保全を保つとともに求職者の雇用就業機会を創出する。	指標(指標計算式/解説)	
		目標値及び実績値	
		新規雇用者 ÷ 事業従事者 / 新規雇用割合	
		目標年度	平成21年度
		目標値	75%
【その結果、どのような成果を実現したいか】 成果 = 目的	美しい海岸線環境の保全及び求職者の新規雇用。	実績値	83.30%
		達成度	111.1 %
		目標年度	
		目標値	
		実績値	
達成度			%
内容(どのような手段で何を行ったか)			
民間企業への業務委託	人件費が総事業費の7割以上、事業に従事する労働者の占める新規雇用の割合が4分の3以上であることを条件とし、町内の海岸線にある廃棄物の回収・処理業務を民間委託。		

3 事務事業の評価(Check)

(1) 事務事業の必要性(町民ニーズ・社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか、当該事務事業を実施しない場合の支障、既存事務事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要 必要 / 概ね必要 / 課題あり	<input type="checkbox"/> 義務的なもの	漂着ごみ等の対応は、海岸線を持つ地方自治体が処理をしているのが現状であり、求職者に雇用就業機会を創出できる。
	<input type="checkbox"/> 全部 <input type="checkbox"/> 一部	

(2) 事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

有効 有効 / 概ね有効 / 課題あり	設定した目標値の達成状況	美しい海岸線環境の保全の維持及び求職者の雇用就業機会を創出することができた。
	<input type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> ほぼ達成 <input type="checkbox"/> 下回る	

(3) 事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上のコストを下げる工夫をしたか)

効率的 効率的 / 概ね効率的 / 課題あり	判断の理由	業務委託に伴い指名競争入札を行いコスト削減に努めた。
	<input type="checkbox"/> 事業費抑制 <input type="checkbox"/> 人員削減 <input type="checkbox"/> 時間短縮・作業軽減 <input type="checkbox"/> その他	

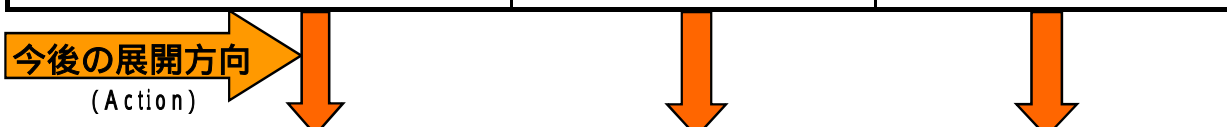
(4) 事務事業の公平性

公平 公平 / 概ね公平 / 公平でない	判断の理由	美しい海岸線環境の保全は、全町民に関係し、事業に従事する新規雇用者の募集は公共職業安定所への求人申込によることを原則としたため公平である。
	<input type="checkbox"/> 受益者負担がある <input type="checkbox"/> 受益者負担がない <input type="checkbox"/> 受益が一部に偏る <input type="checkbox"/> その他	

4 総合評価(A~D)

- A: 計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等
 B: ほぼ計画通りに進んでいるが目標に達成していない。事業の進め方に改善が必要 等
 C: 当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等
 D: 事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
A		
美しい海岸線環境の保全を維持するとともに求職者の雇用就業機会を創出することができた。		



終了		
事業の目的が達成されたため。		

* 展開方向の区分

継続 / 現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更 終了 休止 廃止

5 その他特記事項 (アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

--